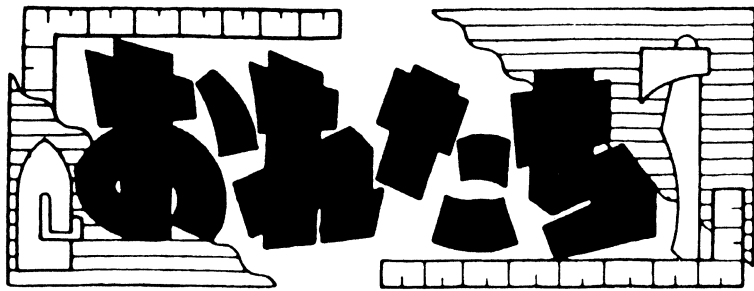


来月の無料法律相談は

2月20日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

1月初組員数=2338人(-42人)



東京土建一般労働組合荒川支部
荒川区荒川6-3-1
TEL (3892) 9131
FAX (3892) 9381
発行者 豊田 佳二
編集長 小川 隆志

夢を託した父 託された息子

矢内光男さん(63歳)・隆広さん(33歳)親子

荒川分会 建築大工



「親子のコミュニケーションはとても大事です」と話す光男さん(右)と長男の隆広さん。荒川区内、矢内組施工の現場で

文・写真 船橋賢一書記

未来へ 二人三脚

「確認申請がなかなか下りずに大変でした」と話すのは、荒川分会の矢内光男さん(63歳)。光男さんは現在、荒川区内にあるマンションの新築現場で長男の隆広さん(33歳)といっしょに仕事を

事をしていきます。光男さんが経営してきた(株)矢内組は昨年10月、代表取締役が隆広さんに代わりました。将来を託した父、託された息子。現場での2人はまさに二人三脚でした。

もともと福島県の農家に生まれ、24歳で上京、翌年には矢内組を立ち上げた光男さんは、「今うちだって厳しい。でも、苦しいからといって手をこまねいていたんじゃダメです。きめ細かく営業回りをす

るなど、こちらから打って出ないと」と話します。一方、隆広さんは高校卒業後、建築の専門学校に進みました。修了後23歳でとある建築会社に就職しました。隆広さんを一人前の職人として、また後継ぎとし

て育て上げようとする父、光男さんの確固たる信念がありました。隆広さんが光男さん経営の矢内組に戻ったのが7年前。矢内組の現場では光男さんを補佐していました。が、「そろそろ会社を任せたい」という光男さんの判断から、昨年代表に就任しました。

「代表になって考えが変わり、責任感が出てきました。こんな不況の時代だからこそ、ちょっとした仕事でも大切に、信頼のある会社に育ててゆきたい。決して大きな顔をせずに」。

隆広さんは、後継者として着実に歩みだし、未来に大きく羽ばたこうとしている、そんな姿勢が感じられました。

米国の作家ジョン・スタインベックの『怒りの葡萄』は、1930年代の大不況時代に南部を襲った砂嵐で不作となった農地を銀行に二束三文で買い叩かれ、西部への移住に向かった農民一家の苦難の物語である▼現代でも、原油・穀物から逃げた投機マネーが発展途上国の農地に目をつけていると報じられている。エタノールでトウモロコシ栽培に借金して集中した農家が、原油の暴落で困窮に▼また他の途上国でも肥料種子の仕入れに金融崩壊で借入不能になった農家が土地を手放すことになっている▼わが国でも高齢化と農産物の政府による価格保証の欠落で後継者が育たずに「限界集落」が増加、そこで大企業が「農業改革」と称して農業経営に参入しようとしている▼それが食料自給率の向上、在来の家族農業の保護育成、消費者の食の安全と供給の確保につながるのか。その保証はない▼昨年から「金融・債権危機」による派遣切り・大量解雇を見れば、大企業が自己の利潤追求を至上として、勤労者の生活・生存など眼中にないことは明白である▼途上国の農民・勤労者だけでなく、各国の勤労国民は一致して国際的な規制を考える時機に来ている。「万国の労働者よ、団結せよ」(マルクス)。

都電みち



米国の作家ジョン・スタインベックの『怒りの葡萄』は、1930年代の大不況時代に南部を襲った砂嵐で不作となった農地を銀行に二束三文で買い叩かれ、西部への移住に向かった農民一家の苦難の物語である▼現代でも、原油・穀物から逃げた投機マネーが発展途上国の農地に目をつけていると報じられている。エタノールでトウモロコシ栽培に借金して集中した農家が、原油の暴落で困窮に▼また他の途上国でも肥料種子の仕入れに金融崩壊で借入不能になった農家が土地を手放すことになっている▼わが国でも高齢化と農産物の政府による価格保証の欠落で後継者が育たずに「限界集落」が増加、そこで大企業が「農業改革」と称して農業経営に参入しようとしている▼それが食料自給率の向上、在来の家族農業の保護育成、消費者の食の安全と供給の確保につながるのか。その保証はない▼昨年から「金融・債権危機」による派遣切り・大量解雇を見れば、大企業が自己の利潤追求を至上として、勤労者の生活・生存など眼中にないことは明白である▼途上国の農民・勤労者だけでなく、各国の勤労国民は一致して国際的な規制を考える時機に来ている。「万国の労働者よ、団結せよ」(マルクス)。

総選挙特集

一橋教授 渡辺治さんに聞く

争点は構造改革と海外派兵

二つの課題を総選挙で突破が麻生政権だ。することを目ざしているの

選挙後に本格化

関係人事で布陣敷く

安倍・福田と二つの政権を相次いで退陣に追い込んだのは、構造改革の矛盾の爆発と自衛隊海外派兵拡大の行き詰まりだった。この



麻生政権は二つの課題をこのような方向で進めようとしているのか。構造改革については、「痛みのある程度の手当を施しながら、改革を進めていこう」という立場だ。小泉元首相につながる勢力を

民主党以外の勢力も

増税と改憲、阻止へ

急進派とするならば、漸進派といえよう。社会保障の削減もこれ以上はもう無理だと考えている。一方、選挙の公約に表立って出されることはないはずだが、構造改革を維持して大企業への減税を行うための財源に

「構造改革を進めるのか、やめるのか」「アメリカ力迫の海外派兵を続けるのか、やめるのか」が自民と民主の間で選挙の争点に

もう一つの課題である自衛隊海外派兵の継続と拡大については、海外派兵恒久

法の実現を福田前政権から引継いでいる。これらを実現するため、閣僚の中に構造改革漸進派や海外派兵恒久法推進派、中心的なタカ派グループを抱え込んだ。麻生政権を単なる選挙管理内閣と見るのは間違い。総選挙に勝つて、これらの課題を本気で進める構えで、その布陣を敷いているのだ。

首は口が裂けても「消費税引き上げ」とは言わないが、本音はそこだ。また、自衛隊の海外派兵を是認する点においても本質は変わらない。そのことは、代表質問で小沢党首が日米同盟の優先を明言したことでも明らかだろう。

わたなべ・おさむ 1947年東京生まれ・改憲や自衛隊海外派兵。グローバリズム、新自由主義などを独自の観点から論じる。九条の会発足当時から事務局を務める。

昨年4月、75歳以上を対象に発足した後期高齢者医療制度の保険料の年金からの天引きが12月15日強行されました。保険料の天引きは、制度発足以来5回目。この日振り込まれた10月、11月の年金から、12月と今年1月の2カ月分の保険料が天引きされました。2カ月に1回の天引きを強行する自公政権に対して、東京や福岡などの全国各地で抗議行動がありました。高齢者の生活の支えである年金から高額な保険料を強引に差し引く制度のあり方は、まさに非情。なわ、今回天引された高齢者は、全国で約850万人にのぼるとみられます。

あけましておめでとございます

衆議院選・都議選で意思表示を

れず、特に町場の景気は冷え切っています。

自公政権は、相変わらず国民無視の政策で、年金問題や大企業減税・庶民増税、憲法改悪、医療・社会保障改悪などの構造改革を加速し、私たち中小建設業

亡していることから審理促進を図り、2年以内の結審をめざします。

当面の活動の重点では、組織の確立強化(役員選出、分会・群会議開催)、賃金運動、社会保障総改悪阻止の闘い、40周年を迎え

題を重視します。また、衆議院選・都議選と私たちの意思表示ができる選挙も

が、都費補助金で賦課率問題の4年目に当たること

実現しました。日常的に未加入者に声をかけ、支部大会までに安定した組織確立のため、組合員皆さまの奮闘をお願いいたします。

2009年1月1日 支部執行委員長

豊田佳二

後期高齢者医療制度はキッパリ廃止だ

12・14東京大集会に5000人結集



日比谷野音は五千人の熱気で満ちあふれていた

行われた集会では、参加者が「いのち」と書いた黄色いチラシを掲げ、見事な影像を作り出しましたが、今回の赤いチラシはまさに自民、公明両党へ突きつけたレッドカードとなりました。

集会後、参加者は銀座までデモを行い、通行人から連帯の拍手がありました。大企業の身勝手な大量首切り、3年後の消費税増税、ばらまき給付金、衆議院解散の延長など、次から次へと怒りを感じる集会でした。なお、荒川支部では32人が参加しました。



あけましておめでとございます。皆さまには新春をご家族一同様で健やかに迎えたいと思います。米大統領にブッシュ政権からの『変化(CHANG E)』をうったえた、米史上初のアフリカ系(黒人)バクラ・オバマ大統領が誕生しました。

米有権者は、①人種偏見などの壁を越えた国民の「結束」(一つのアメリカ) ②政治の「変化」③山積する課題に「挑戦」(イエス

を重視し、医療費の増加などがあや、医療費の増加などがあや、厳しい状況にあります。

この間の運動の成果を確信し、大衆運動の前進で社会保障の後退を許さず、土建国保を守る闘いを進めましょう。

要求実現のための最短距離は、組織の拡大と強化です。秋の拡大では、土建全体で7002人を拡大し、13万3千人を超える史上最高の組織になりました。

【今野正夫記者】東尾久 2月14日は冷たい雨の中の集会となりました。後期高齢者医療制度廃止を求める日比谷野外音楽堂でのこの集会は、雨にもかかわらず怒りを込めた五千人の参加者の熱気で満ちあふれ

会場には社保協、民医連、年金者組合、生活と健康を守る会、新婦人など各界から35団体が参加しました。前回3月、井の頭公園で

戦争の悲惨さ伝えたい 増山常任が原水禁報告も

主婦の会恒例 すいとんの夕べ



毎年すいとんを食べ戦争当時の食糧難を体験する

【平澤幸子通信員＝東尾久1】12月6日、主婦の会は参加39人で「すいとんの夕べ」を開催しました。分会の忘年会と重なり、参加

は少なくなりました。だんだんと戦争体験者がいなくなり、戦争の話が聞かれなくなってきましたが、せめて12月8日（太平洋戦争開戦の日）前後に少しでも戦争の悲惨さをみなさんに知ってほしいとの目的で「すいとんの夕べ」が開かれていきます。

戦争の話のほか、今年広島の原水禁大会に参加した増山国吉常任執行委員の報告もありました。初めて国連の関係者が参加し、困難ではあ

るが、原水爆を所有しない方向にもってゆきたいという話が報告されました。せめて私たちは、世界に

村山大東文大が記念講演 お国ことばで憲法も

東京母親大会 日本教育会館に900人

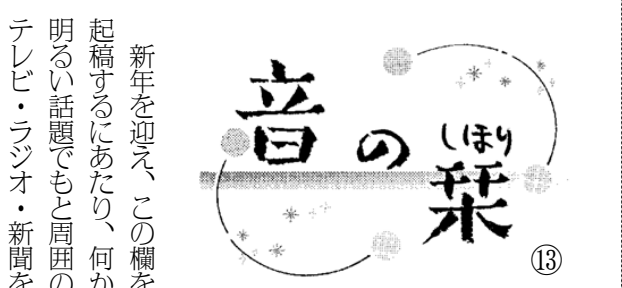
【武藤美子通信員＝南千住】12月7日、東京母親大会が日本教育会館で開かれ、荒川支部から5人、全体で925人が参加しました。

全体会では、村山士郎大東文化大教授が記念講演「聞いてよ、子どもものつぶ

ない大切な憲法9条を守ってゆくようがんばりましょう。

やきと叫び」を行い、子育て世代の不安や悩み、朝食を取ると学力が高まるが取らない子どもたちが増えているという実態なども話されました。

学力テスト差別、教育に投資しない国・日本、出産時の病院のたらい回し、医師不足による病院廃止など、母親にとっては心配の多いことばかりです。私たち大人が子どもたちに未来を約束するには、憲



新年を迎え、この欄を起稿するにあたり、何か明るい話題でもと周囲のテレビ・ラジオ・新聞を法9条（平和主義）と25条（生存権）を守ることはできないでしょうか。後半は、「お国ことばで語る昔話、そして日本国憲法」の文化行事があり、山形弁のさるかに合戦、京都弁の蟹満寺の話、仙台弁のこぶとり爺さんなど、心がなごむ方言は懐かしく聞いた人も多いと思います。

趣味 シリーズ 彩 彩

荒川 関所秀夫さんの巻



女性参加が多いなか体操に励む関所さん

関所さん（左官）がころばん体操を始めたま

かけは、組合の荒川友会だといひます。5年前、荒川友会では、ころばん体操を取り組もうという

ころばん体操 これからも続けるぞ

話が出ました。しかし、取り組みは2、3回、その後続きませんでした。そこで場所を変え、町屋ひろば館と荒川生協診療所で始めました。最初は参加者が20、30人。そのうち男性が2、3人と女性の参加が圧倒的に多かったといひます。

「毎日の健康にもとても良く、友達もたくさんできてボケ防止にもなる」といひます。会場準備のボランティアを兼ねてのころばん体操を、これからも続けていこうと話してました。

取材・写真 並木義男記 者＝荒川

カラオケで 交流深める

荒友会が望年会

【小野澤富彦記者＝西尾久】荒友会シニアの忘年会が、12月12日午後6時から支部会館の3階で開催されました。

桑原光悦会長のあいさつで始まり、今年1年間を振り返って美酒を酌み交わしました。



カラオケ忘年会に参加のシニアのみなさん

住宅瑕疵担保履行法 今年10月から新築住宅に 新保険適用 負担増に

昨年4月からすべての新築住宅に保険加入を義務づける「住宅瑕疵（かし）担保（たんぽ）履行（りこう）確保法」が施行され、財団法人住宅保証機構がこの法にもとづく「住宅瑕疵担保責任（任意）保険」（愛称は、まもりすまい保険）の業務を6月から開始しました。

今年10月以降の引渡しを予定する新築住宅は、この保険への加入手続きが必要です。工務店や建設会社を営む仲間にとっては、新たな負担が生じることとなります。

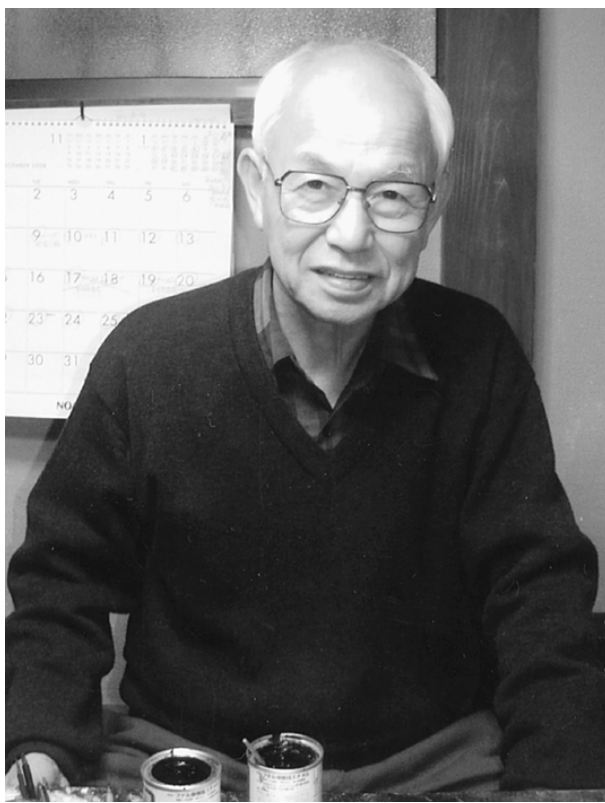
東京建築 カレッジ 14期生募集

金・土曜日通学の2年制です。木造2階建ての実習棟づくりなど「伝統建築から現代建築」まで学びます。応募資格 建築の仕事に携わりながら、建築技術・技能者を志す意欲ある人で、高卒以上か18歳以上で同等と学校長が認めた人 募集期間 2月12日（木）まで 学校説明会 2月5日（木） 受験日 2月16日（月） ※お問合せはカレッジ 電話5950-1771

田中作典さん

江戸玩具・犬張子に 情熱かたおけ

伝統の江戸玩具・犬張子
を雛人形の手法で製作して
いるのは、田中作典さん
(71歳、西日暮里4-25-
11)です。犬張子は、平安
時代に身の汚れや災いを取
り除く祓いの道具だった。狗
の像が起源です。次第に
玩具となり、現在は安産祈
願や出産の贈物などになっ
ています。文・写真 小
川隆志記者 南千住



たなかさくのり 田中作典さん
桐塑の生地を使う独自の手法は全国でも田中さんだけ。「丈夫で安産だということから、犬が好まれたんでしょうね。丁寧に作って多くの人に喜んでもらいたい」

京区本駒込で生まれ、戦争中は与野(埼玉県)に移住し、戦後の48(同23)年から現在の地に任んでいます。兄が2人いましたが、小学校5年の頃から三日月

夫婦の良事な チームづしーで製作

張子というと普通は和紙

を張り合わせて作りませんが、田中さんの犬張子は、桐塑(桐の粉にふりを混ぜて作ったもの)を生地にしているのが特徴。紙では、でこぼこして見栄えが悪くなるためです。工程は次の通りです。

(1)どんな犬張子を作るか考え、原型を作って人形生地師に生地を作ってもらいます。この生地を小刀で丁寧に削ってでこぼこを直します。

(2)この生地に膠で溶いた胡粉(牡蠣の殻の内側をすりつぶして乾燥させたもの)を塗ってゆきます。地塗り、中塗りを重ねて乾燥させた後、天竺布で水ぶきして表面をなめらかにして上塗りをします。

(3)面相描きと布地張りをします。特に、面相描きは少々の失敗でも手直しができないので、眉、ひげ、口と筆や刷毛先に全神経を集中して作業をします。

出来上がった犬張子に奥さんが金欄や友禅などの布地で作った着物を着せ、縁にひもを取り付けます(縁回しという)。



税金相談は組合で

麻生首相は12月12日、景気悪化のもとでの「緊急対策」会見で3年後に消費税増税を実施する立場を明言し、増税のために必要な準備を指示しました。

低所得者ほど負担の重い逆進性の強い消費税増税は個人消費を冷やし、さらに深刻な景気悪化につながります。大衆増税を許さない学習・対策に取り組みます。

組合は、自分で計算して税額を確定し納税する「申告納税制度」の基本にたつて自主計算・自主申告を進めるための指導を行っています。支部の税金相談にぜひご参加下さい。

○請求書・領収書などの保存とそれにもとづく申告は、税務署の推計課税や所得のつり上げをはね返します。

○税務署からの「お尋ね」

や日時指定の「呼び出し」文書など来ていませんか。すぐ組合に連絡下さい。

申告準備学習会

1月20日(火)・21日(水) 19時~21時 支部事務所

売上、仕入の請求書、領収書、経費の領収書、関係する通帳、帳簿(所得計算書など)、計算機、筆記用具を持参の上、お気軽にご参加下さい。

税金大学学習会

調査・徴収重点の動きと増税攻勢に負けない申告・調査対策、学習に取り組みます。ぜひご参加下さい。

◎とき 1月27日(火) 19時から

◎ところ ムーブ町屋・ムーブホール

◎講師 石塚幹雄税理士

販売ルートはネットなど 口コミでの販売も

愛らしい表情の犬張子は、柔軟な人柄の田中さんと奥さんだからこそできます。

田中さんは、「販売ルートのほとんどは、デパートの実演、展示会やインターネットですが、時には口コミで聞いた人が直接買いに来ることもあります」と話します。

今後ますますなる活躍が期待されます。



どこか懐かしい犬張子。種類も様様だ

歴史がただよる街

あらかわ80

—素盞雄神社と文人たち—



文政3年(1820)建立の松尾芭蕉の句碑と、旗本池田家の主治医の死を悼んで、天保12年(1841)に建てられた森昌庵追慕の碑である。

芭蕉の句碑は、谷文晁の弟子で関屋在の建部栄兆・儒学者で書家として有名な亀田鵬斎らが、森昌庵追慕の碑は、『江戸名所図会』などの挿絵で知られる長谷川雪旦、この近隣に住んでいた俳人、随筆家の加藤雀庵らがそれぞれ建碑にかかわった。

これらの碑は、文人たちの交流を今日に伝えている。

崎山利正記者 日暮里1写す

求人

千住宿界隈や隅田川沿岸の社寺には、江戸の文人が残した碑が多く見られる。

この境内にも、文人が建てた二基の碑がある。

給排水・衛生・ガス(常用)IM設備(台東支部)
TEL090-8505-62

塗装・吹付け・シーリング(請負・常用・見習)
株式会社 葛飾支部
TEL3659-5670

内装・軽天下地・PB(請負・手問請・社員)

お詫び
本紙08年1月号1面の記事の中で、南千住分会の「桐のマイ箸」は「樹のマイ箸」の誤りです。お詫びします。

編集部